鉄輪温泉の公式 WEB サイトを 11 月 26 日「いい風呂の日」にリニューアル
「1300 年の歴史を湛える鉄輪の魅力を、ありのままに、掛け流す。」

温泉の歴史や湯治文化、地域の人々の暮らしなど、観光ガイドだけでは出会えない鉄輪の魅力を発信。



リニューアルサイト「かんなわげんせん掛け流し」
https://kannawaonsen.com

鉄輪温泉の公式 WEB サイトは、2026 年 11 月 26 日（いい風呂の日）、サイトを全面リニューアルし、新たに「かんなわげんせん掛け流し」として公開します。

2019 年の公式サイト公開以来、鉄輪温泉の情報発信を続けてきましたが、今回のリニューアルでは、デザインを一新するとともに、鉄輪温泉の歴史や文化、地域に根付く暮らしなど、これまで以上に深い情報を紹介するコンテンツを充実させていきます。

新サイトでは、旅館や飲食店、温泉の情報に加え、街のイベントや年間スケジュールなども掲載。鉄輪を訪れる観光客はもちろん、これから鉄輪を訪れたいと考えている方にも、街の魅力をより深く知っていただける情報発信を目指します。

■ 新サイトのコンセプトは「厳選した情報を、源泉のように掛け流す」

今回のリニューアルにあたり、サイト名を「かんなわげんせん掛け流し」に一新しました。

鉄輪温泉といえば、街に立ちのぼる湯けむり。その風景は、鉄輪に長く受け継がれてきた温泉文化そのものです。

サイト名には、温泉の”源泉”を絶え間なく掛け流すように、鉄輪の魅力を”厳選”し、ありのままに発信し続けていきたいという思いを込めています。

観光ガイドだけでは伝えきれない、鉄輪ならではの歴史や文化、地域の人々の暮らし、長く湯治に通う人たちが知っている過ごし方などの情報を丁寧に集め、鉄輪を訪れるきっかけや、現地で過ごす時間をより豊かにする情報発信を目指します。

■ 1300 年の歴史をひも解く。鉄輪温泉の歴史・文化コンテンツを充実

今回のリニューアルでは、鉄輪温泉の歴史や文化を紹介するコンテンツを新たに充実させました。

鉄輪温泉の歴史は、奈良時代の『豊後国風土記』にまでさかのぼります。
1300 年前から、この土地には温泉にまつわる記録が残されています。

新サイトでは、こうした歴史を時代ごとに整理し、鉄輪温泉がどのように現在の姿になっていったのかを紹介しています。

【主な掲載内容】

- **鎌倉時代：一遍上人と鉄輪温泉**
  時宗の開祖・一遍上人がこの地を訪れ、地獄を鎮め、蒸し湯を開いたと伝わる物語を紹介。
- **江戸時代：湯治場としての賑わい**
  長期間温泉に滞在し、心身を癒やす湯治文化や、貸間を中心とした当時の暮らしを紹介。
- **明治時代：観光地としての発展**
  地獄めぐりの始まりや、温泉の効能に注目が集まった時代について紹介。

- **現代：受け継がれる湯けむりの風景**
  国の重要文化的景観にも選定された湯けむり景観と、現在も続く温泉文化を紹介。

普段何気なく目にしている湯けむりや街並みも、その背景にある歴史を知ることで、違った景色に見えてくるかもしれません。

■ 今後の展望：観光ガイドには載らない、リアルな鉄輪の魅力を発信

「かんなわげんせん掛け流し」では、今後も鉄輪の歴史や文化、地域のお店、イベント情報などを継続的に発信していきます。

大切にしたいのは、情報を誇張したり、過度に演出したりするのではなく、鉄輪にある魅力をありのままに伝えることです。

初めて鉄輪を訪れる人、何度も訪れている人にも、新しい発見があるように。そして、地域に暮らす人たちにも、改めて自分たちの街の魅力を知ってもらえるように。

鉄輪の源泉から湧き出る温泉のように、街の魅力を絶え間なく発信していきます。

■ 新サイト概要

サイト名： かんなわげんせん掛け流し

公開日： 2026 年 11 月 26 日（木）

URL： https://kannawaonsen.com

内容： 鉄輪温泉の歴史・文化、旅館、温泉施設、飲食店、イベント情報、年間スケジュールなどの紹介

■ 本件に関するお問い合わせ

鉄輪観光交流センター
TEL：0977-77-2505
Mail：tanaka@beppu-navi.jp

■ 制作クレジット

- **総合ディレクション**：長谷川　雄大（HOOD）
- **企画**：安波　照夫（鉄輪湯けむり倶楽部）、安波　拓哉（かんなわ温泉旅館組合）、田中　伯尚（鉄輪観光交流センター）
- **WEB デザイン**：桑原　涼香（KNOTS）
- **取材**：八坂　啓介（湯治くらし）
- **協力**：小野弘、葛城剛、河野忠之、後藤大武、齋藤神名、佐原智和
- **写真提供**：大分県立歴史博物館、別府市立図書館